

# 令和2年度 五ヶ瀬町立上組小学校関係者評価書

A とてもそう思う（達成度80%以上） B ややそう思う（達成度50%以上80%未満） C あまり思わない（達成度20%以上50%未満） D 思わない（達成度20%未満）

NO	評価項目	関係者総合評価	学校訪問時の感想及び要望等
1	満足度及び職員・子どもの態度	子どもたちは、毎日楽しそうに学校に通っている。	6 あいさつは、子どもにとっても大人にとっても難しいテーマ。だからこそ地道に、大人は臨機応変に。子どもたちには指導をしつつ、大人が態度（背中）で教えたい。
2		職員は、教育活動に熱心に取り組んでいる。	
3		保護者や子どもが学校生活に悩みがあって相談したとき、職員は親身に応じている。	
4		職員は、本校に來校した地域住民や保護者に明るくていねいに対応している。	
5		学校行事や体験活動には、地域住民や保護者が参観しやすいよう工夫している。	
6		子どもたちは、学校内外でしっかりとあいさつができています。【五ヶ条「あ」】	
7	保護者地域との交流	普段から教職員と保護者で交流ができています。	○ 本年度は、コロナの為に各地区での行事が中止され、児童の参加の場も失われ、地域にとっても先生方、児童にとっても悩ましい1年になりました。その様な中、手さぐりでも前に進む手立てが構築されています。次年度に期待！ ○ 難しい部分もあるでしょうが、是非よろしくお願ひします。
8		教職員が地域の行事に積極的に参加するなど、地域住民との交流ができています。	
9		地域の行事に子どもたちが積極的に参加・協力する体制ができています。	
10	危機管理・情報公開	子どもたちのけがや病気に対して、適切に対応している。	10 児童数が少ないので、けが、病気に対して良く目が届く。児童間でも気付きが早い。 13 コロナ禍の中で、新しい取組をしながら平穩に年度が終われて良かったと思っているが、トラブルが皆無であったわけではない。このようなことを防ぐためにも今以上に見守りが必要であり、原因を作らない指導も必要。
11		防災訓練や緊急連絡等の一斉メールなど、非常災害時の対策を講じている。	
12		学校の教育方針や重点的な取組が明確で、保護者に浸透するよう努めている。	
13		いじめ防止のための対策やいじめ発生時の対応・体制がとれている。	
14		配付資料やホームページ等で、学校や子どもたちの様子を適切に公開できている。	
15		職員は、学校の状況をよく把握し、教育懇談会などの保護者会において、保護者に学校・学級の様子をよく伝えている。	
16	保護者面談等において、子どもたちの様子を保護者と共有することができています。	○ 昨年度より、かなり改善されていると思う。	
17	学校内の掲示物を工夫するなど、児童の学習環境が整えられている。		
18	環境	清掃・整理整頓が行き届いており、明るく清潔な環境の中で教育ができています。	
19	確かな学力	授業は、子どもたちにとって分かりやすく一人一人の実態に配慮されている。	19 先の授業参観で、子どもの成長が見られて教育が進んでいると実感した。小さな事も気をつければ小さなうちに手が打てることが大事。
20		個別指導や見届け指導により、すべての児童生徒の学力が確実に向上している。	
21		G授業は、子どもたちの成長につながっていると感じる。	
①		学習習慣づくりと自力学習の工夫により、家庭学習の確実な定着を図っている。	
②		(本校は、上記①のみ)	
22	豊かな心	地域の人材や資源を学習活動等に効果的に活用するなど、五ヶ瀬（地域）のよさを幅広く認識する教育活動を意図的に実施している。	22 コロナ禍で、色々な手立てをしながらの授業は大変だったと思う。各学年の地域の学習も成果が見える。 24 読書が重要。 本が好きの子、得意ではない子様々、全体に空き時間に読書ができれば定着と思える。例えば、ここに教室で宿題が終わり、体育館や屋外に移動するまでの間、「本を読んだら？ 図書室に行ったら？と促すが、うろうろしたり図書室でも遊んだり(折紙、将棋etc)と、読書の方には至っていない。(もったいない。)
23		学校行事や体験活動の目的等は、保護者に理解され、内容は充実している。	
24		読書推進の取組により、子どもたちが読書に親しんでいると感じる。【五ヶ条「う」】	
25		本校の教育活動により、子どもたちは思いやりの心が育っていると感じる。	
③		凡事徹底（いつでも、どこでも、誰にでも～立腰・元気なあいさつや返事・整理整頓等）の確実な定着を図っている。	
④	相手の立場に立ったコミュニケーションスキルの向上を図っている。	○ 本年度は子供と接する機会も少なくほとんど分かりませんが、個人的には「学力」よりも重視されるべき部分だと思っています。	
26	健康・体力	早寝・早起き・朝ごはん（朝大豆）、健康な歯や口腔の衛生等、健康的な生活習慣づくりのための取組に努めている。【五ヶ条「い」「え」】	○ 町全体で早寝・早起き・朝ごはん、ノーマディアに取り組んでいる事が素晴らしい。後は、保護者をはじめ、町民が自分の健康ととらえ、どう浸透させるか？ まずは個から、点から線、面へ。 ○ ゲームがすべて悪いわけではない。現在もゲームを職業にしている人がいるし、ゲームの操作等が将来生かされる面もある。のめりこんで健康を害さないことと、ゲームやスマホ等と上手に付き合っていくのがよい。
27		テレビやゲーム等のメディア利用の適正化に向けて、家庭と連携した取組に努めている。【五ヶ条「お」】	
28		体力テストの得点値が対前年度比で向上している。	
29		体力テストの結果や体力向上プランをもとに、児童の体力向上にしっかりと取り組んでいる。	
⑤		最後までやり抜ける力を高める指導を行っている。	
⑥		「マッスル運動」を通じた個に応じた体力づくりを実践している。	

## 【 令和2年度の総括評価 】

- どの項目にも「コロナ」という文字無くして評価できない1年でした。世紀を揺るがす程の大きな出来事の中、1歩1歩手さぐりで今日に至りました。学び場としての学校は教育、安全の両立で、ご苦労が半端無かった事でしょう。1年間、無事に終えることを深く感謝致します。「有難うございました。」「ご苦労様でした。次年度もよろしくお願い致します。」  
本年度の保健に関する掲示物が楽しくて、児童も興味を示す素晴らしい掲示物でした。整理整頓については、廊下、共有施設までは大変かと思ひます。教室は統一性を持つだけで、見た目が変わります。
- 本年度は、ほとんどの学校行事が中止・縮小され、接触機会のほとんどが奪われたため、子供達の様子はほとんど分かりませんでした。コロナを機に、世の中がどのように変化していくか分かりませんが、どんな時でもどこでも、自分で問題を考え、導き出す力、たくましく生き抜ける力を育てていただけたらと思ひます。ただ、それは先生方だけの努力ではなく、我々大人全員の責任ではありますが。